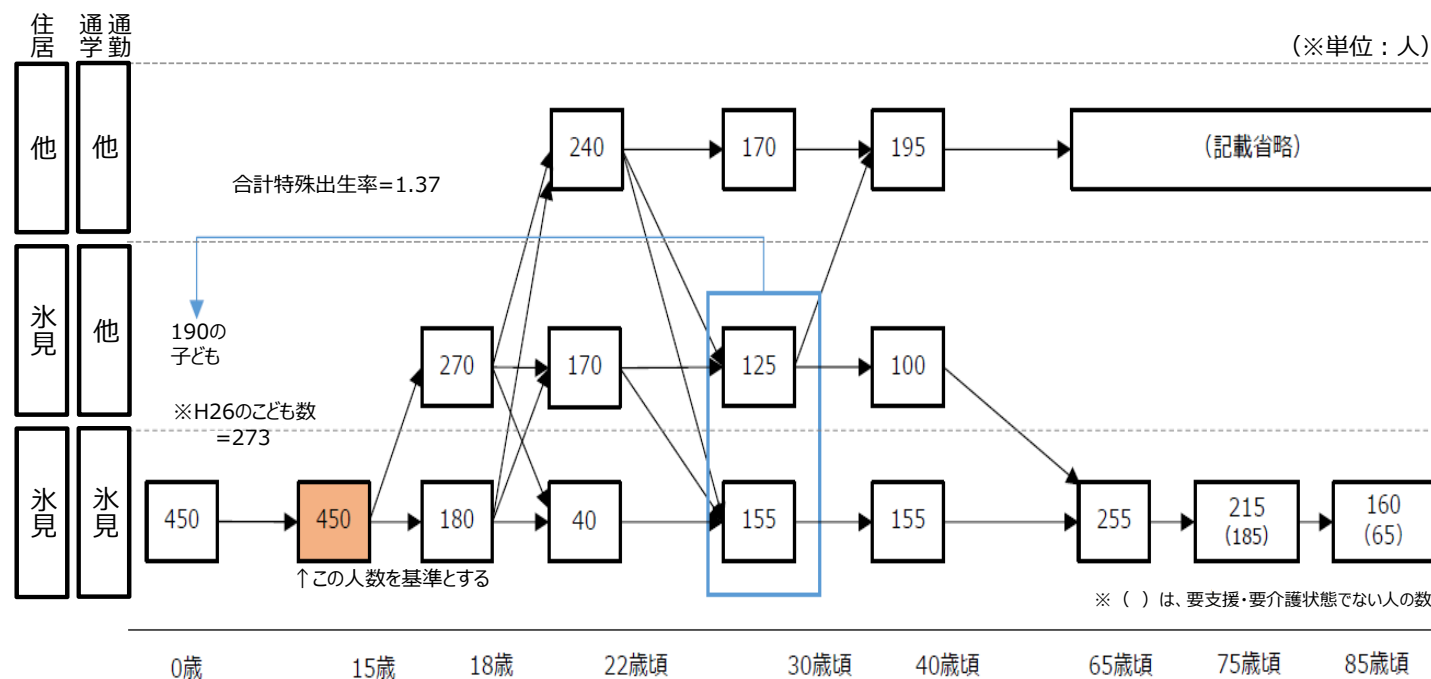


富山県氷見市は、人口ビジョン及びまち・ひと・しごと創生総合戦略の策定にあたり、RESASの人口移動のデータを活用しながら、他のデータと組み合わせた独自の推計によって「ライフステージごとの人口移動」を作成。
 その上で、市民の希望をかなえ、持続可能な社会にする観点から、ライフステージごとの人口減少対策の方向性を定めた「15の観点」を設定し、施策を実行中。

【現状】氷見市の「ライフステージごとの人口移動」

※450人（平成23年度～平成26年度に氷見市内の中学校を卒業する人数）を基準とした人口移動のおおよその推計



例えば、氷見市で中学を卒業した450人は、大学を卒業すると、
 155人は氷見市に住みながら、氷見で就職等をし、
 125人は氷見市に住みながら、市外で就職等をし、
 170人は氷見に戻ることなく、市外で就職等をした。

出典：氷見市人口ビジョン 概要版

RESAS（リーサス）とは？

（地域経済分析システム：Regional Economy and Society Analyzing System）

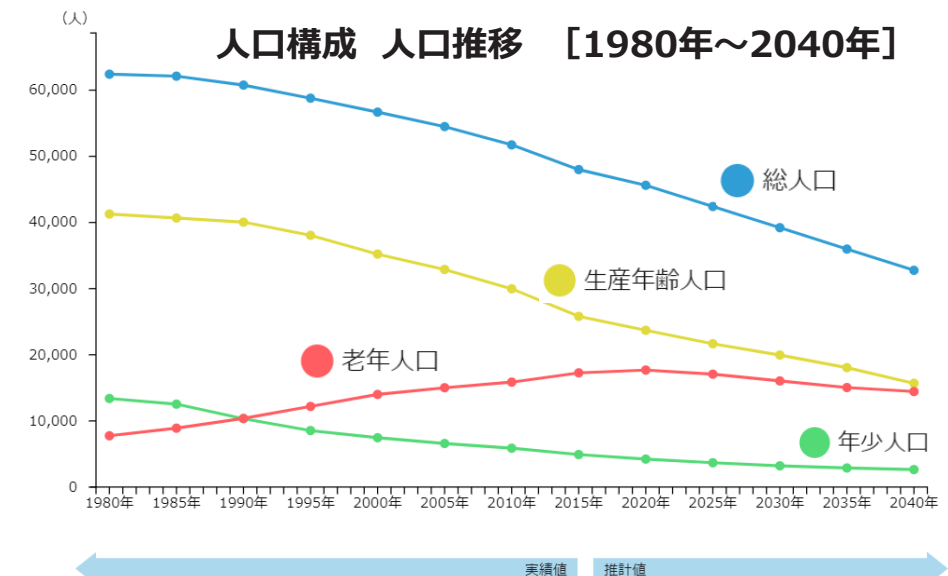
地域経済に関する様々なデータ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）を
 地図やグラフで分かりやすく「見える化（可視化）」したシステム

- ✓ インターネットで誰でも利用可能！
- ✓ 誰もが直感的に使える、分かりやすい画面操作！
- ✓ データに基づいて、地域の実情を把握・分析できる！

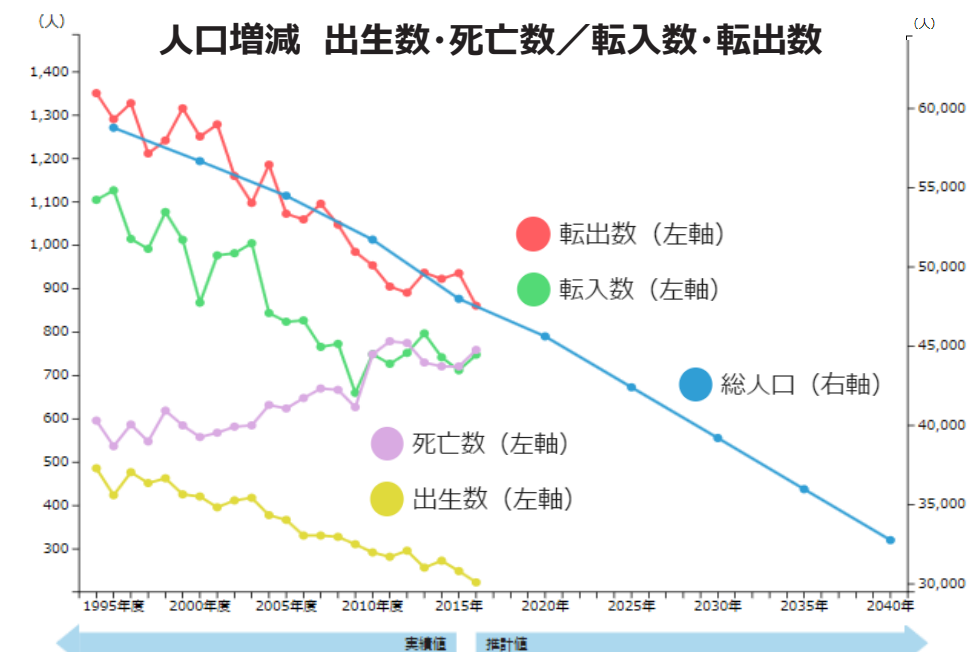
■ 人口や人の動きについて、他にも様々なグラフ等を見ることができます。

- ・過去や将来の人口構成（男女別・年齢階層別）
人口マップ＞人口構成＞「人口ピラミッド」
- ・出生率と未婚率との関係など
人口マップ＞人口の自然増減＞「地域少子化・働き方指標を散布図で分析」
- ・昼間にどこの地域に通勤・通学しているか
まちづくりマップ＞通勤通学人口＞「地域間流動をグラフで見る」

RESAS（リーサス）でわかる私たちの地域 （「人口」データ編～富山県氷見市の例～）

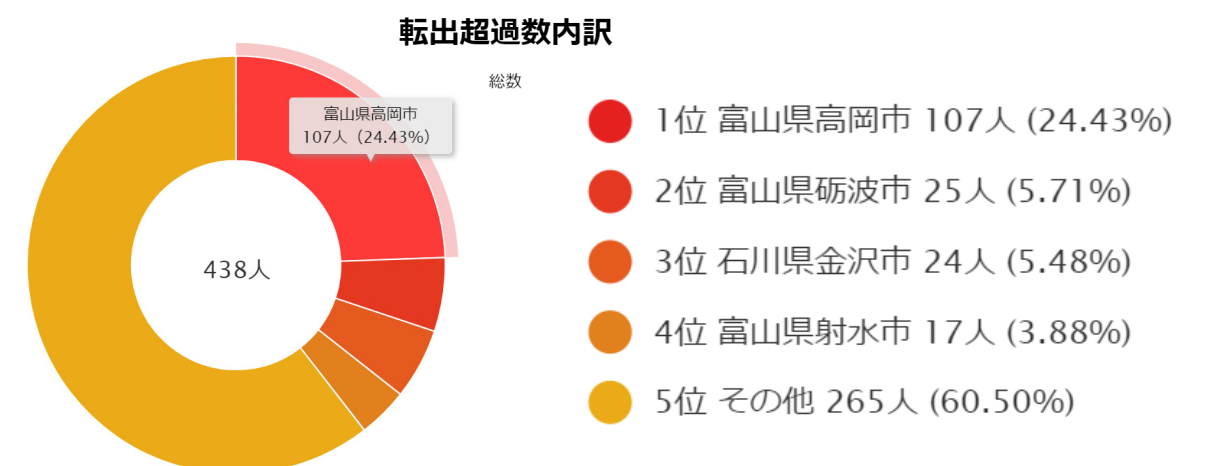


Point! 氷見市は、年少人口、生産年齢人口が減少しており、将来も人口減少が続く見込み



Point! 氷見市は、自然減（出生－死亡）に加え、社会減（転入－転出）が続いている

人口の社会増減 From-to分析（定住人口） [2015年]



Point! 氷見市は、周辺自治体等への人口流出（転居による社会減）が多い

リーサス「人口マップ」の使い方

リーサスは、トップ画面から数回のクリックで見たいグラフ等を表示することができます。
今回は、富山県氷見市を例に、「人口マップ」の中の3種類のグラフ画面を呼び出しました。
その手順を見てみましょう。

“RESAS”で検索

RESAS

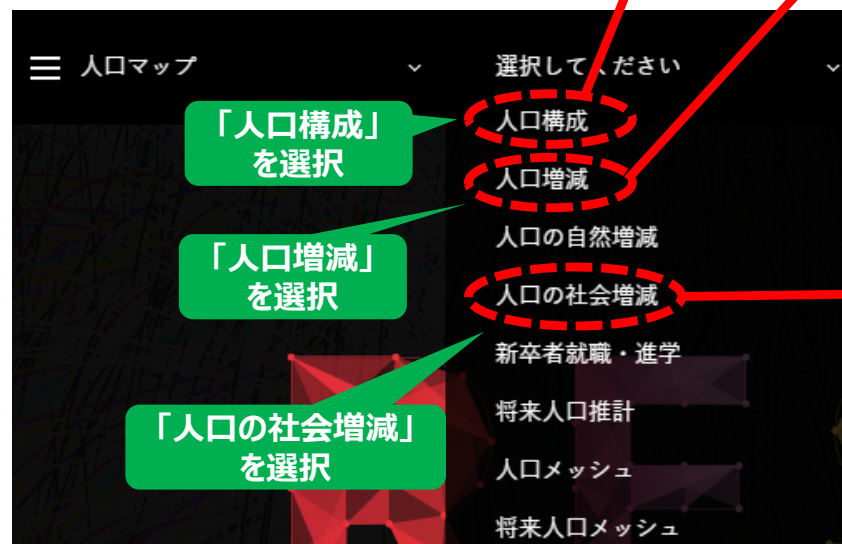
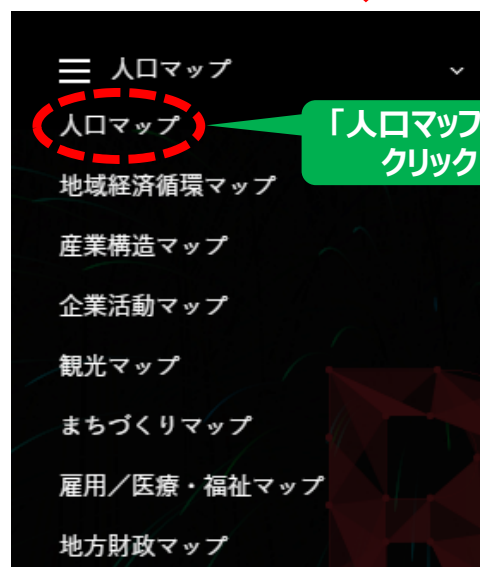
検索

(<https://resas.go.jp/>)

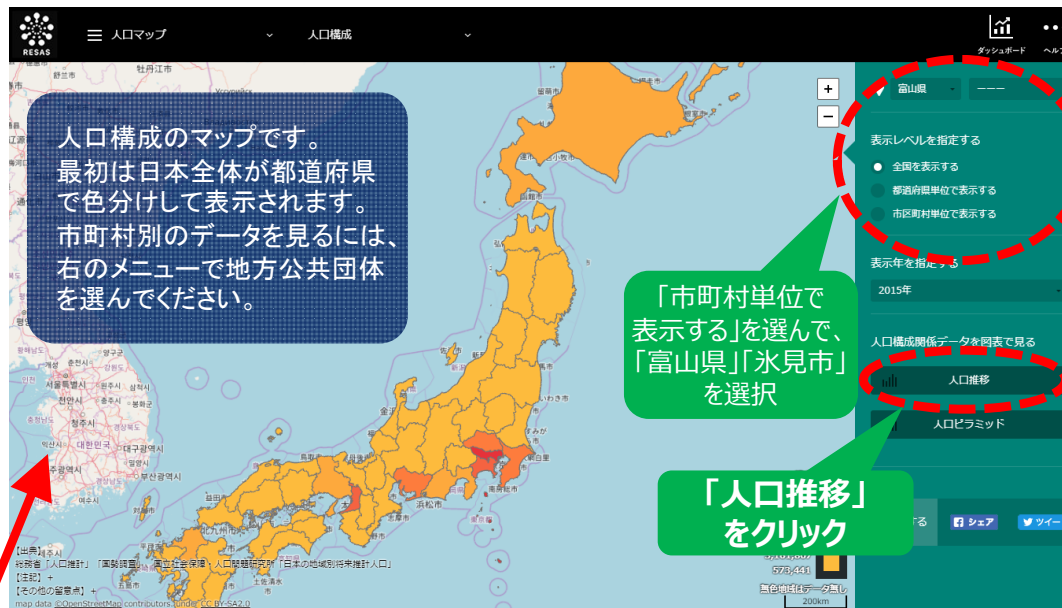
トップページ



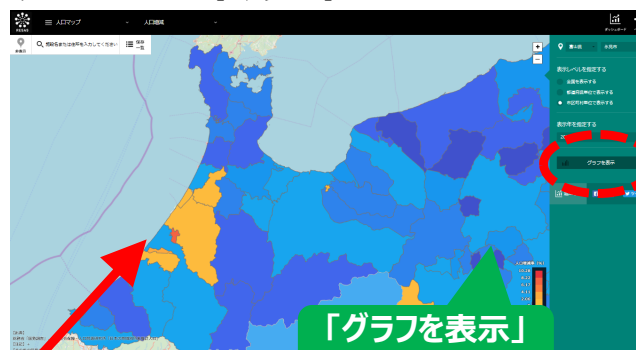
マップ選択画面



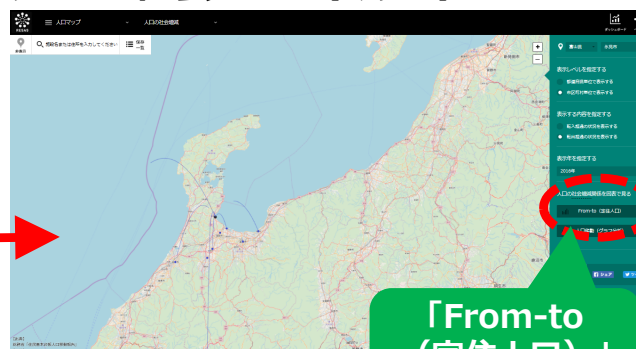
人口構成（マップ）



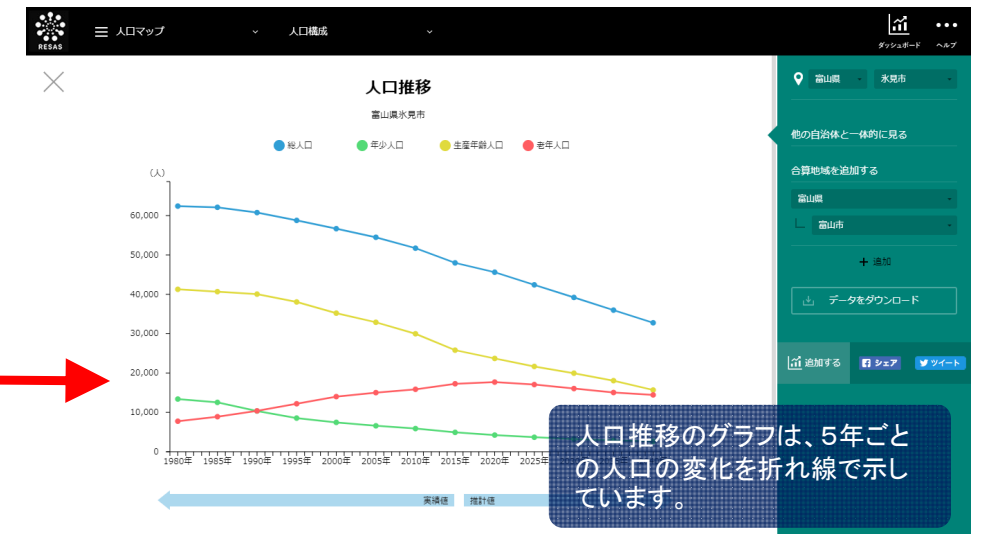
人口増減（マップ）



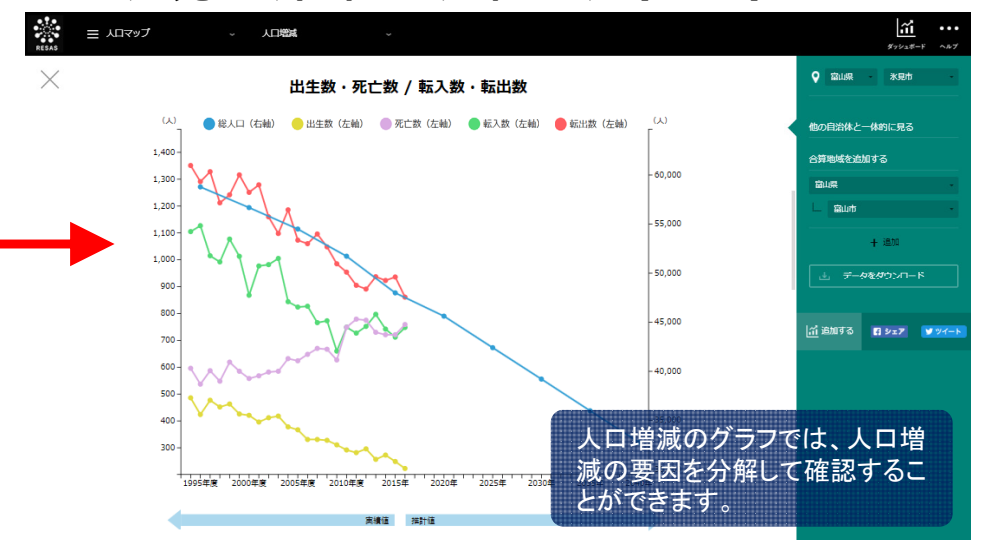
人口の社会増減（マップ）



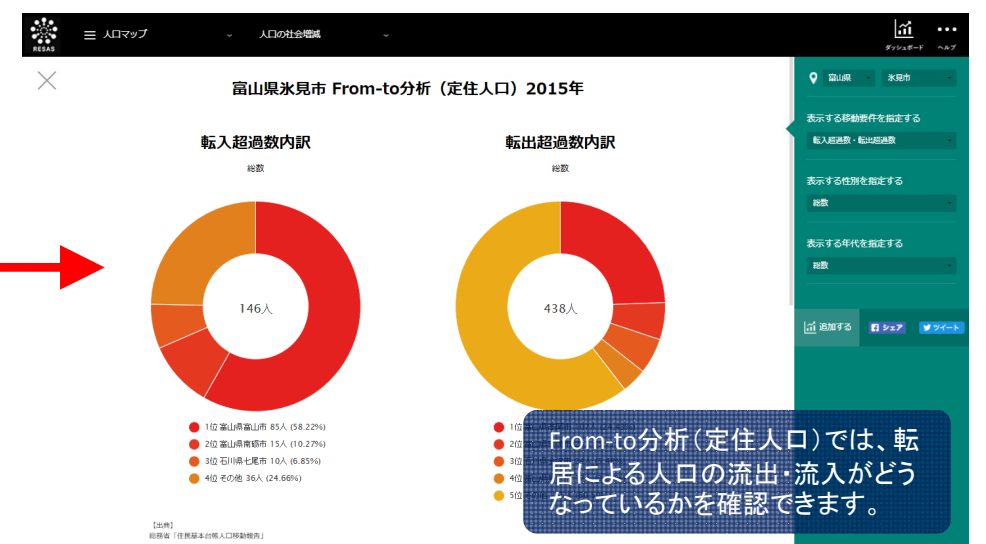
人口推移（グラフ）



出生数・死亡数／転入数・転出数（グラフ）



From-to分析（定住人口）（グラフ）



大阪府八尾市は、RESASデータにより、主要産業である製造業の特徴を掴むとともに、独自の実態調査を行うことで、特に「営業力・ブランド力」や「製品開発力・企画力」に経営課題があることを把握。

これらの分析を踏まえつつ、市内の製造業の付加価値の向上を図るため、「製品・サービス開発型クリエイティブ産業創出事業（STADI）」を実施し、マーケティングからプロモーションまで市内中小企業のブランド戦略の支援に取り組んでいます。

プロデューサーとの面談

認定企業は、プロデューサーと面談を毎月行い、商品開発に向けた課題抽出、方向性を検討。




専門家との面談

知的財産戦略やネットショップ運営、販路拡大など、各社の状況に応じて、専門家との面談を実施。



テストマーケティング

商業施設でのイベント参加や、試作品の使用感をモニター調査するなどのテストマーケティングを実施。



マスコミに向けたPR活動

各社の取り組みをマスコミに対してPR。



合同勉強会

アイデア発想や知的財産、事業戦略について、合同勉強会を実施。



■ STADIの取組

■ ビジネスチャンス発掘フェアでのSTADI 紹介ブース

RESAS（リーサス）とは？

（地域経済分析システム：Regional Economy and Society Analyzing System）

地域経済に関する様々なデータ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）を地図やグラフで分かりやすく「見える化（可視化）」したシステム

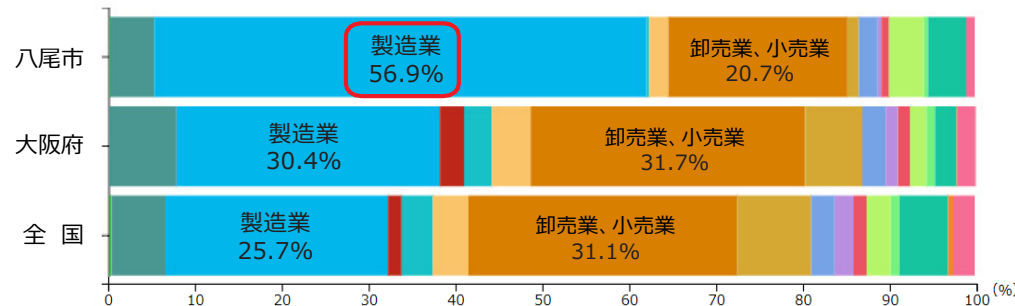
- ✓ インターネットで誰でも利用可能！
- ✓ 誰もが直感的に使える、分かりやすい画面操作！
- ✓ データに基づいて、地域の実情を把握・分析できる！

■ 産業や企業の特徴について、他にも様々なグラフ等を見ることができます。

- ・農業の構造（主要な生産品目など）
産業構造マップ> 農業> 農業の構造
- ・中小企業等の経営力の特徴（利益率や経営の健全性等の傾向）
企業活動マップ> 企業情報> 中小・小規模企業財務比較> 「レーダーチャートで見る」
- ・分野別の特許取得状況からみた研究開発の強み
企業活動マップ> 研究開発> 特許分布図> 「特許分野ごとの割合を見る」

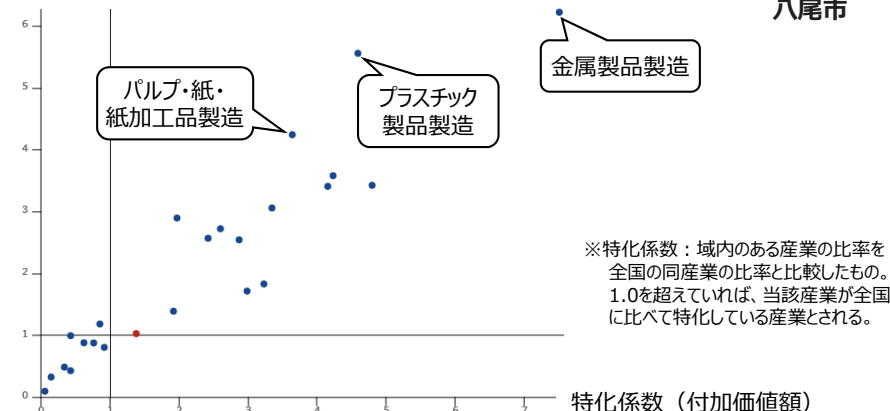
RESAS（リーサス）でわかる私たちの地域 （「産業」データ編～大阪府八尾市の例～）

全産業の構造 売上高（企業単位）〔2012年〕



Point! 現在でも製造業が中心となり地域を支えていることが改めて分かった

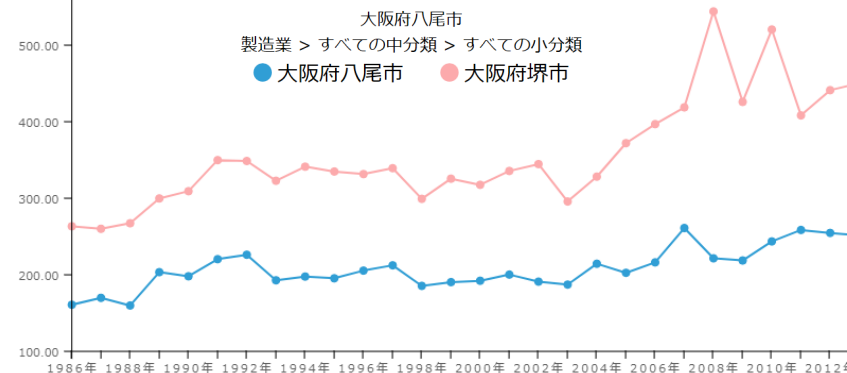
特化係数（従業者数） × 特化係数（付加価値額） × 特化係数（従業者数）〔2012年〕
八尾市



Point! 製造業の中でも、金属製品、プラスチック製品などの集積度が高い

（百万円/事業所）

付加価値額（1事業所あたり）の推移



Point! ものづくりに強みを持つ他の自治体と比較すると、付加価値額の増加が課題

リーサス「産業構造マップ」の使い方

リーサスの産業構造マップでは、すべての産業、製造業、農林水産業などの分野について、さまざまなデータを、いろいろな角度・切り口から分析することができます。
ここでは、大阪府八尾市を例に、製造業の強みと課題をテーマに、手順を見てみましょう。

“RESAS”で検索

RESAS

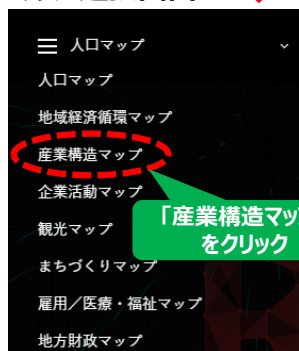
検索

(<https://resas.go.jp/>)

トップページ



マップ選択画面



全産業の構造 企業数（企業単位）

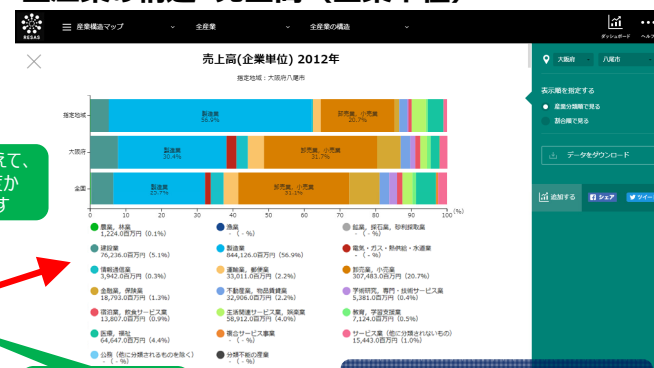


「市町村単位で表示する」を選んで、「大阪府」「八尾市」を選択

データを切り替えて、いろいろな角度から分析できます

産業分野ごとの企業数や売上高などの違いを、色分けされた四角形の面積で直感的に把握できます。

全産業の構造 売上高（企業単位）



都道府県や全国の平均と比べつつ、産業分野ごとの割合をグラフで確認できます。

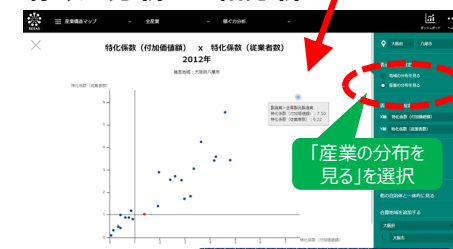
稼ぐ力分析（マップ）



稼ぐ力分析（グラフ）産業別特化係数



稼ぐ力分析 二軸分析



全国に比べて特化している（集積度が高い）産業が何かを知ることができます。

製造業の比較（マップ）



付加価値額（1事業所あたり）の推移



製造業に関して、地域間で比較しながら、特徴を分析できます。

花巻市は、データ分析を基にして、①地域における観光客の滞在時間を長くして宿泊行動につなげる体験型アクティビティの創出・強化や、②つながりが密接な市町と連携し、それぞれの観光資源を組み合わせた魅力的な周遊ルートを作る広域観光推進事業に取り組んでいます。



■ 市・地域事業者が連携して実施した「ミニミニ遊園地」の様子



■ 花巻市体験型観光推進事業補助金の補助対象のアクティビティ

RESAS（リーサス）とは？

（地域経済分析システム：Regional Economy and Society Analyzing System）

地域経済に関する様々なデータ（産業の強み、人の流れ、人口動態など）を地図やグラフで分かりやすく「見える化（可視化）」したシステム

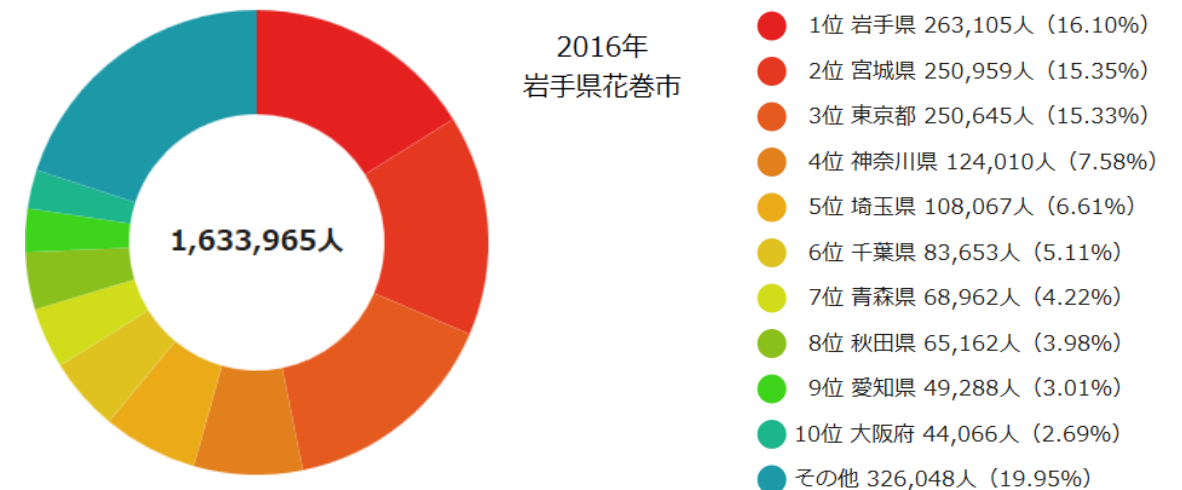
- ✓ インターネットで誰でも利用可能！
- ✓ 誰もが直感的に使える、分かりやすい画面操作！
- ✓ データに基づいて、地域の実情を把握・分析できる！

■ 観光データについて、他にも様々なグラフ等を見ることができます。

- ・宿泊者がどこから来ているのか
観光マップ＞国内＞From-to分析（宿泊者）
- ・訪日外国人が滞在しているエリアを見つける
観光マップ＞外国人＞外国人メッシュ＞濃さを選択して「メッシュを読み込む」
- ・クレジットカードによる外国人の消費傾向
観光マップ＞外国人＞外国人消費の構造（クレジットカード）

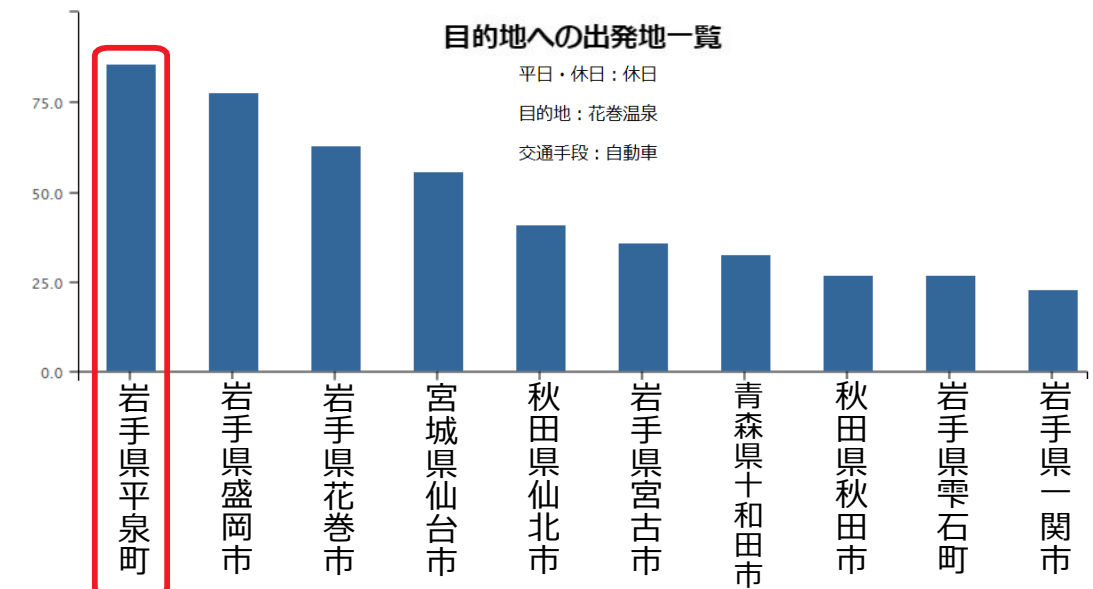
RESAS（リーサス）でわかる私たちの地域 （「観光」データ編～岩手県花巻市の例～）

居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合



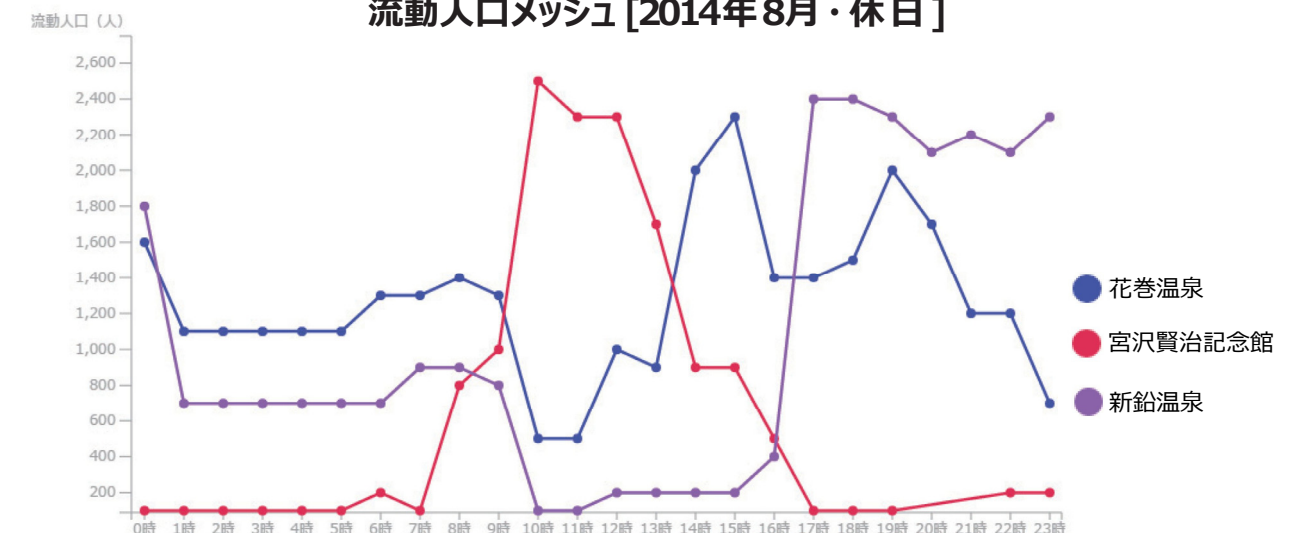
Point! 近隣県だけではなく関東からも多くの観光客が宿泊

目的地分析（休日）〔2016年すべての期間〕



Point! 花巻温泉への移動経路検索は、平泉町を出発地とするものが最も多い

流動人口メッシュ〔2014年8月・休日〕



Point! 「花巻温泉」等では、夕方から夜にかけて流動人口が増加。観光客の滞在時間を増やすための施策が必要と考えられる

リーサス「観光マップ」の使い方

リーサスの観光マップでは、政府の統計調査だけではなく、ホテル等の宿泊データや、携帯電話の位置情報など、民間データによって観光客の行動を「見える化」しています。
ここでは、岩手県花巻市を例に、「観光マップ」の画面を呼び出す手順を見てみましょう。

“RESAS”で検索

RESAS

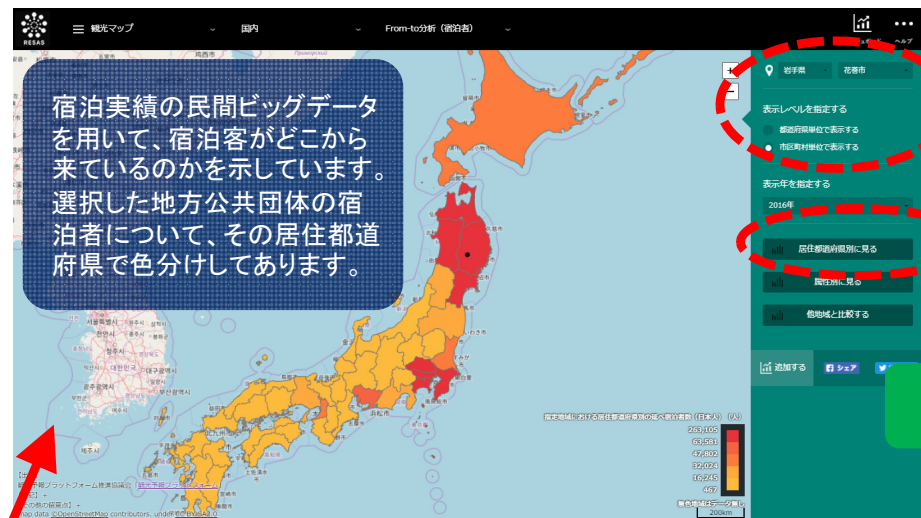
検索

(<https://resas.go.jp/>)

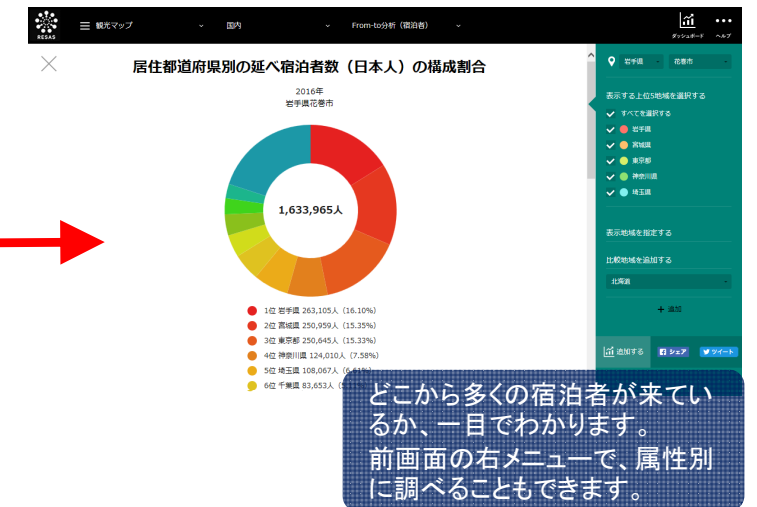
トップページ



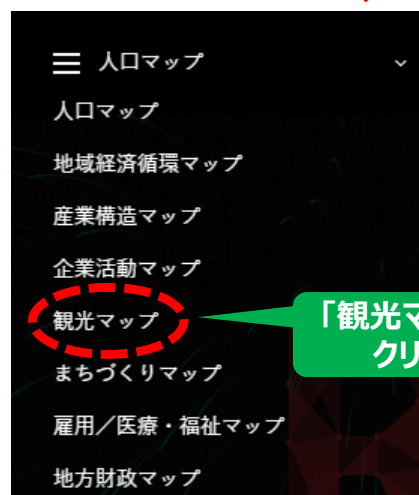
From-to分析（宿泊者）



居住都道府県別の延べ宿泊者数（日本人）の構成割合



マップ選択画面



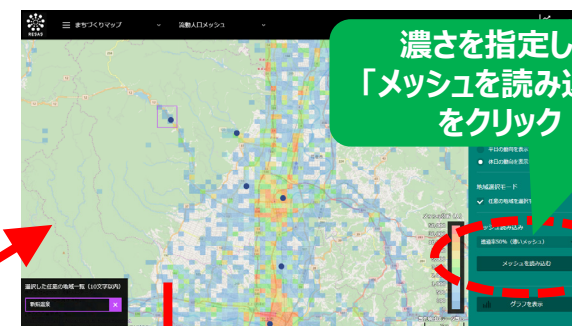
目的地分析（マップ）



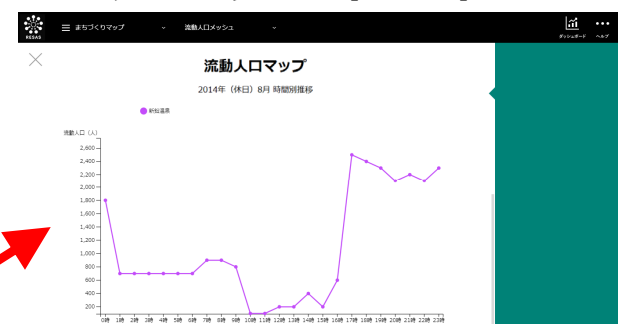
目的地への出発地一覧（グラフ）



流動人口メッシュ（マップ）



流動人口メッシュ（グラフ）



「まちづくりマップ」には、スマートフォンアプリ利用者のGPSデータから、人の動きを分析できるデータがあります。観光地周辺の分析にも使えます。



同じやり方で、「まちづくりマップ」の「流動人口メッシュ」を選択

